

## 眼科学講座

開講予定：

実習期間	4/1-4/12	4/15-4/26	5/7-5/17	5/20-5/31	6/3-6/14	6/17-6/28
学生定員	4名	4名	2名	4名	4名	4名

実習期間： 2週間

実習施設： 旭川医科大学病院

コース責任者： 柳靖雄

指導責任者： 花田一臣 西川典子

連絡先：眼科学講座 0166-68-2543（内線 2542）

指導医： 吉田晃敏、廣川博之、石子智士、木ノ内玲子、十川健司、大前恒明、中林征吾、石居信人、石羽澤明弘、大野晋治、神谷隆行、善岡尊文、下内昭人、宇都宮嗣了、高橋賢伍、川口ゆりや、宋勇錫

代表連絡先： 眼科学講座 0166-68-2543（内線 2542）

問合せメール： [ganka@asahikawa-med.ac.jp](mailto:ganka@asahikawa-med.ac.jp)

初日の集合時間： 7:45AM

集合場所： 旭川医科大学病院遠隔医療センター2階カンファレンス室

\*初日が祝日の場合、火曜日 8:00 AM に医局集合、オリエンテーション  
時間外実習の有無： 有

評価方法：

実習・クルズスにおいては出席・態度を重視します。出席・態度約 70%、レポート約 30%の配分で最終的にはコース責任者が総合的に判断します。  
実習内容について事前アンケートで希望調査を行いますので、調査票を期限までに提出して下さい。

履修内容：

- 1) 2週間の間に様々な専門外来に参加し、眼科の主要な疾患について基本的な診療ができることをめざす。外来診察を通して眼科診察の基本手技および検査所見の解釈を習得できるようにする。
- 2) 手術シミュレーターにより、白内障手術・硝子体手術手技を体験し顕微鏡手術操作を体験する（スキルスラボ）。また、豚眼を使用し実際に顕微鏡下白内障手術を体験する（ウェットラボ）。
- 3) 2週間の間に1名または2名の入院患者を担当し、主治医チームの一員として手術計画、手術、術後管理を経験する。また、担当患者の手術の際には助手として顕微鏡手術に立ち会う。
- 4) 国家試験の傾向と対策について、問題を解きながら解説を行う。

眼科アドバンス臨床実習指針（2週型） 2019（H31）年度

アドバンス（2週間） 週間スケジュール：

（事前アンケートに回答してもらい、内容を調整します）

1週目

時間 曜日	7:45	9:00	10:00	13:00	17:00
月	オリエンテーション 病棟カンファレンス (遠隔医療センター)	学長診察・教授診察 専門外来実習 (担当医師と行動)		教授回診	担当医と行動
火	担当医師と行動	手術 または 専門外来実習 (担当医師と行動)		国試対策講義	
水	担当医師と行動 抄読会	細隙顕微 鏡の使い 方	専門外来実習 (担当医師と行動)	検査説明・体験	
木	担当医師と行動	手術実習 (手洗い) (担当医師と行動)		手術シミュレーター (スキルスラボ)	
金	担当医師と行動	専門外来実習 (担当医師と行動)		ウェットラボ	

2週目

時間 曜日	7:45	9:00	10:00	13:00	17:00
月	病棟カンファレンス (遠隔医療センター)	クルズス (眼科救急)	専門外来実習 (2週目の担当医師 と行動)	教授回診	担当医と行動
火	担当医師と行動	手術実習または専門外来実習 (2週目の担当医師と行動)		国試対策講義	
水	担当医師と行動 抄読会	専門外来実習 (2週目の担当医師と行動)		前眼部・眼底写真 勉強会 (国試問題)	
木	担当医師と行動	手術実習(手洗い) (2週目の担当医師と行動)		国試対策講義	
金		専門外来実習 (2週目の担当医師と行動)		まとめ	